



第 66 号(平成 29 年 4 月 10 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難の代表的な事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

★春の山火事予防特別強化中です。詳細は巻末をご覧ください。

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～4 月 2 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	44	7	4	22	22	55	17
内)BC	23	1	2	9	20	32	17
平成 28 年	34	8		18	18	44	7
内)BC	5	1		2	9	12	7
前年同期比	10	-1	4	4	4	11	10
内)BC	18	0	2	7	11	20	10

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北 アルプス	槍穂高	3	6.8%		2	1	3
	後立山	12	27.3%		3	3	12
	その他	4	9.1%		3	1	4
	計	19	43.2%	0	3	11	19
中央アルプス	6	13.6%	2	1	3		6
南アルプス	1	2.3%	1				1
八ヶ岳連峰	8	18.2%	3		6	1	10
その他の山岳	10	22.7%	1		2	16	19
計	44		7	4	22	22	55

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
3月22日	野沢温泉 スキー場外	28	男	道迷い	無事救出	スキー場のコース外を滑走中、 位置が判らなくなり、行動不能
		28	男	道迷い	無事救出	
		29	男	道迷い	無事救出	
<p>22日、下水内郡栄村塚坪野付近で、英国籍の男性Aさん 28歳ら3人がスキーでコース外を滑走中、道に迷い行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へリが救助しました。</p>						
3月28日	四阿山	49	男	疲労	無事救出	頂上付近を登山中、疲労により、行動不能
<p>28日、上田市菅平高原の四阿山頂上付近で、男性Aさん49歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。</p>						
4月1日	五竜岳	52	男	滑落	負傷	五竜岳G5付近を縦走中、滑落、負傷
<p>1日、北アルプス五竜岳北尾根で、男性Aさん52歳が滑落して左足首を負傷する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。</p>						
4月2日	乗鞍岳	57	男	転倒	負傷	肩の小屋付近をバックカントリー中、バランスを崩し転倒、負傷

2日、乗鞍岳で、バックカントリースキーをしていた男性Aさん57歳が転倒して右足を負傷し行動不能となる山岳遭難が発生し、県警ヘリで救助しました。



内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

◆春の山火事予防特別強化中！（平成29年3月17日(金)～4月16日(日)）

春先は、特に空気が乾燥し、強い風が吹くことから、山火事が起こりやすい時期です。

先日、長野県の消防防災ヘリコプターの事故があり、山火事など上空からの消火が必要な火災が発生した場合には、他県からヘリコプターの応援を受け対応する必要がありますので、登山者の皆様も例年以上に火の取り扱いにご注意いただくようお願いいたします。

山菜取りや登山、ハイキングなどの野山に出かける際には、タバコやたき火などの火は確実に始末し、火の取り扱いにはくれぐれも気を付けてください。

たとえ最初は小さな火でも、乾燥した枯草や落ち葉に燃え移り、大規模な火災になる恐れがあります。



万が一、火災が発生しているのを見つけた場合は、ただちに119番に通報してください。
また、火や煙に巻かれないように身の安全を確保してください。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。